



# 緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2022.10.20

## 実りの秋

秋が少しずつ深まってきています。山の木々も少し色づき始めているように感じます。スーパーの食品売り場では、栗や柿、ぶどうをはじめ実りの秋を実感する果物や野菜が並んでいます。学校でも、新型コロナウイルス感染症がある程度鎮静化に向かっていることもあり、これまで以上に様々な行事が実施でき「実りの秋」を迎えています。

### 新宮少年自然の家体験活動（9月29、30日：小学5、6年生）

新宮少年自然の家体験活動は、他校が日帰りの1日体験に変更となる中で、地の利を生かすことができ、本校では0泊2日で実施しました。1日のみ実施の他校ではできなかった飯盒炊飯や竹細工、2回の水遊びなどの体験ができました。2日間の活動で感心したことは、子どもたちがとにかく元気だったことです。塩塚登山では、本当に元気いっばいの様子で歩き始めました。山道にかかる秋田口まで元気なことはよくあるのですが、その後、撃沈する姿をこれまでよく見てきたので心配していました。しかし、それは杞憂に終わり、山頂への最後の難関、通称「がまん坂」もにぎやかに元気に登っていく姿は、とても頼もしくたくましい姿でした。また、計画書を見たときに、水遊びを予定していたので、9月末のこの時期に！と驚きましたが、2日とも元気いっばいに楽しそうに遊んでいました。若さあふれる輝きがまばゆいばかりでした。何をすることも、まずは元気であることが大切な要素ですが、バイタリティーあふれ、元気に活動できる場所は、5、6年生のよさの一つだなと感じました。



### 修学旅行（10月5～7日：中学2、3年生）

隔年実施の中学部の修学旅行も、一昨年は愛媛県内を中心に一泊二日の修学旅行でしたが、今年は以前と同じ関西方面の二泊三日で実施することができました。宿泊ができたのは、少人数を生かして一人一室にできた事が大きかったと思います。活動では、「さすが中学生！」楽しむところはしっかり楽しみ、勉強するところはしっかり勉強するメリハリの利いた活動となり、大変立派でした。公共の場での集団としての振る舞い方（他の通行人の妨げにならない移動や集合の仕方など）も、どんどん良くなっていきました。3日目はあいにくの雨であったり、渋滞のために行程が遅れたりすることがあっても、受け入れて楽しめていた姿は大変立派でした。これまで何度も修学旅行の引率をしましたが、その中でもトップレベルの良い修学旅行だったと思います。

11月にはかがやき発表会もあります。行事を通じて成長できるよう子どもたちと共に頑張ってもらいます。

